

発行日：令和6年3月1日
 発行元：小菅ヶ谷地区
 社会福祉協議会
 発行責任者： 十亀 聡

第39号

小菅ヶ谷地区
 社協だより

「子どもスポーツ大会」(青少年指導員・こども会・スポーツ推進員)

11月25日(土)に小菅ヶ谷公園スポーツ広場で、青少年指導員、こども会主催、スポーツ推進委員の協力でこどもスポーツ大会を行いました。こども60名、保護者38名がポッチャ、ラダーゲッターを行い、カレーを食べました。カレー作りは地域の方の協力をいただきました。
 例年はデイキャンプとしてカレー作りとゲームを楽しむ企画ですが、規模を縮小して3年ぶりの開催となりました。
 また、7月8日(土)はこども会主催でポッチャと紙飛行機作りを行っています。



「いちご会」

「いちご会」は、地域の高齢者の見守りを兼ねた配食サービスをしています。昭和58年に発足、今年で36年になります。1・8月を除く月一回、小菅ヶ谷地域ケアプラザ調理室で約10名のボランティアで調理し、お弁当として、各地区の民生委員のご協力を得、お届けと見守りをしています。調理配食を15日前後にしていることから「いちご会」と命名されたそうです。



献立は、旬の食材や、栄養や彩り、食べやすさを考え、美味しいお弁当作りに励んでいます。「おいしかったよ」と声をかけていただくのが何より嬉しいです。

また、年3回実施している「高齢者懇談会」ではハレの日の弁当作りも担当。力を注いでいます。

「実管会(みすげかい)」

小菅ヶ谷地区社協が主催する「実管会」は、中途障がいのある方、高齢による障がいのある方の社会参加を促すサロンです。長年小菅ヶ谷地域ケアプラザで開催していましたが、昨年度よりSAKAESTAへ変更しました。また、あいタク事業の助けも借り、より安心して会員の方々が参加できるよう工夫しています。



ポッチャや、外部講師を招いての体操などの身体を無理なく動かす企画や、フラワーアレンジメント、クラフト、頭の体操など、季節感も盛り込んだ例会を開催しています。

日時 毎月第3金曜日
 (8月休会) 13時~15時
 場所 SAKAESTA
 参加費 1,500円(年会費)



編集後記

今号はみなさまよりいただいた分担金や賛助金のなかから助成を行っている活動を、盛りだくさんにご紹介しました。地区社協が行っている事業だけでなく、様々なボランティア団体が行っている活動、地域の人と人がつながる活動などへ使われていることをご理解いただけることと思います。
 今年度も地区社協の活動へのご理解・ご協力をありがとうございました。また来年度もぜひともご協力いただけましたら幸いです。
 <<お問合せ先>> 横浜市栄区 小菅ヶ谷地区社会福祉協議会 事務局：野村 伸子 (045-892-5051)

絆づくりを通して、安心を感じられるふるさとづくりを

新年がスタートいたしました。昨年は地域での各種活動が4年ぶりに一斉に再開されたことにより、色々な会場で「やっと会えたね、げんきしてたー」など明るい声がたくさん聞こえてまいりました。

まさに完全ではないにしても、コロナから復活して活発化してきた一年であったと思います。

ところが、今年の元旦は衝撃的な映像がテレビで流れてきました。能登半島地震です。発災直後の緊急津波警報を伝えるアナウンサーの緊迫した呼びかけが東日本大震災時の津波災害を思い起こし、一体どうなるのかと心配された方も多くおられたのではないのでしょうか。

この災害では悲しむべき沢山の出来事がありますが、しかし又その一方で、「日頃の人と人との触れ合い」や「困ったときはお互い様」が、いざという時に大切に改めて思い知らせてくれる出来事となりました。

そして、これらは一朝一夕で出来るモノではありません。普段からの絆を作る活動、つまり普段から互いに支え合える近所づきあい等や、地域の色々な活動に積極的に参加する等の積み重ねが大切ではないかと考えます。

私たち小菅ヶ谷地区社会福祉協議会も、各種の活動を通して“住みよいふるさとづくり”を積極的に応援をさせていただきたいと思います。

皆様本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

また、引き続き気を緩めることなく、マスクや手洗いうがい他しっかりとした感染症予防対策をお願い申し上げます。

会長 十亀 聡

～表彰おめでとうございます！～

2023年11月28日(火)にたちーらんど(栄公会堂)にて行われました第35回栄区社会福祉大会において、前小菅ヶ谷地区社協会長田中伸一氏が福祉功労者表彰を受けました。

田中伸一氏は2011年より理事として活動されたのち、2016年より昨年4月まで7年間の長きにわたり会長職として、会の運営及び広報活動、行事の遂行等に尽力され、現在も理事として、後進のサポートを中心に精力的に活動を続けておられます。



～小菅ヶ谷地区内のさまざまな活動をご紹介します～

みなさまよりいただきました分担金や賛助金は今回ご紹介する団体の活動にも使われております

世代交流サロン「ひだまり」

世代交流サロン「ひだまり」は2002年4月に公立の小中学校、高等学校の多くで完全学校五日制となった年の11月に設立され、2022年に20周年を迎えました。

毎月第4土曜日10:00から開催の、赤ちゃんから高齢者まで多世代の方々が集うサロンです。



コロナ5類移行後から徐々に昼食を用意しての活動となり、毎月回覧のチラシでお知らせしていますが、季節感溢れるお食事（デザート付き）と季節に沿

ったイベントを準備して皆様をお待ちしております。

バスでの送迎もありますので近くの停留所を確認頂き、初めての方は、小菅ヶ谷地域ケアプラザ（896-0471）へご連絡の上、是非ご利用下さい。

「親子カフェ にじいろ」

気軽に立ち寄って、季節のイベントや親子あそびを楽しんだり、情報交換したりと自由に過ごせる親子の交流の場です。



ボランティアは子ども好きな地域の主婦たち。毎回の企画や、ランチタイムには手作りカレーを提供するなど参加者と一緒に楽しみながら活動し、子どもたち

を見守り、子育てを応援しています。

コロナ禍の休会から午前中の開催を経て、今年度は13時30分まで延長。まだ制限がある中ですが、コロナ以前の賑わいが戻りつつあります。

日時 毎月第3月曜日
(8月除く)
10時～14時

場所 小菅ヶ谷地域
ケアプラザ

参加費 100円 (他に食事代)



「ルピナス」

小菅ヶ谷地区更生保護女性会が主催する、はじめてのお子さんが1歳未満のママたちの交流サロン。

同室でお子さんを預かる間、手芸や工作を楽しみながらおしゃべりしたり、お茶とお菓子でゆっくりしたりと、短い時間ですが、子どもと離れ自分の時間を過ごすことでリフレッシュできた毎回好評です。



多くの人とつながり、健やかな子育ての助けになればとママたちを応援しています。コロナ禍で休会していましたが約3年ぶりに再開し、制限のある中工夫しながら活動しています。



日時 毎月第1月曜日
(5・1月除く)
10時～11時30分

場所 小菅ヶ谷地域
ケアプラザ

参加費 100円

「いろどりキッチン」



昨年11月、地域食堂の活動がスタートしました。「いろどりキッチン」は、誰かと食事する喜びや楽しさを感じられる場所を目指しています。

メニューは月替わり定食とカレーの2種類。食事の他にもおしゃべりしたり、あそんだり、学習スペースもあり自由に過ごせます。

参加者、大学生から80代のボランティア、毎回お米や野菜、お菓子などを提供くださる方々…。食を通して人と人が関わり、あたたかいつながりができつつあると感じています。

日時 毎月第3土曜日
10時～14時

場所 小菅ヶ谷地域ケアプラザ
参加費 ランチ おとな300円、
こども100円



「民生委員・児童委員協議会」

昨年11月に小菅ヶ谷地域ケアプラザにて、地区研修会を開催しました。地域ケアプラザは、高齢者、子ども、障害のある人など誰もが地域で安心して暮らせるよう、身近な福祉、保健の拠点として、様々な取り組みを行っている横浜市独自の施設であることを、改めて知ることが出来ました。ケアプラザの役割や支援内容を学び、これからの活動に役立てられるよう、知識を深める良い機会となりました。

民生委員・児童委員は福祉のためのボランティアです。それぞれ担当する地域で、見守りや支援、皆様からの相談に応じて行政機関等への「つなぎ役」として活動しています。

お住まいの担当の民生委員・児童委員を知っていただき、身近な相談相手としてお付き合い下さい。



「保健活動推進委員」

区役所との定期的な連絡会を持ち、意見交換などを行いながら、区役所開催の「健康づくり事業」への参加と協力を行うなど、健康づくり活動の企画と実践を行っています。



また、地域では各種開催される行事に合わせて、測定会を行っています。

- ・ひだまり測定会 (小菅ヶ谷ケアプラザ)
- ・小菅ヶ谷レクリエーション測定会 (スポーツ広場)
- ・いたち祭り測定会 (小菅ヶ谷ケアプラザ)
- * 本年度より、区役所の担当保健師の参加もあり活動が活発化しています。

「つながるプラン」

小菅ヶ谷地区における地域福祉活動計画の名称が「つながるプラン」です。つながるプランの活動は4つのテーマを展開して数年にわたり各グループで議論しています。





- テーマ1：地域の中でつながろう。
- テーマ2：地域で子育てを応援しよう。
- テーマ3：健やかな心と体を育もう。
- テーマ4：災害時に備えた平常時からの要援護者支援に取り組もう。

また地域の学校と連携し、学校と地域の想いを話し合う懇談会なども開催しています。そして中学校の協力のもと挨拶運動を推進いたしました。その一環としてのぼり旗を作成し各学校にお渡しいたしました。

のぼり旗は地域内の各学校の他に、地域での挨拶運動推進に役立てていただくよう、各町内会などにも配布し、町内会館などへ掲示していただいています。



枠内の色は下記をあらわしています。

-  小菅ヶ谷地域全体にかかわる活動
-  子育てにかかわる活動
-  多世代にかかわる活動
-  高齢者にかかわる活動